



取扱説明書



ご使用にあたってのお願い

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●ご使用の際は、取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

●本商品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本商品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本商品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っておりません。本商品は、輸出貿易管理令別表第1-9(7)項に定める輸出規制品に該当いたしますので、日本国外へ持ち出す際には日本国政府の輸出許可等必要な手続きをお取りください。許可手続き等にあたり特別な資料が必要な場合は、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先にご相談ください。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までお申しつけください。

本書を紛失または損傷したときは、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までお申し出ください。

●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。

●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によってメモリに保存されている登録したデータなどが消失したりすることがあります。重要なデータなどはあらかじめ紙に書き写すなどして保管しておいてください。

●本書の内容、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観は予告なしに変更することがあります。

●本商品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。またその使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のPPV(ペイ・パー・ビュー)での使用に制限されています。

本商品を分解したり改造したりすることは禁じられています。

本商品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。

NetFront[®]

本商品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。



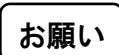
Microsoft[®]、Windows[®]、Internet Explorer[®]は、米国Microsoft[®] Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本文中に記載の会社名および商品名およびロゴはそれぞれの会社の商標、または登録商標です。

安全にお使いいただくために 必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにACアダプタを電源コンセントから抜き煙が出なくなるのを確認して、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- ぬれた手で本商品の操作やACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 万一、本商品を落としたり、本商品を破損した場合、または、内部に異物や水などが入った場合は、ACアダプタを電源コンセントから抜いて、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、まず本商品のACアダプタを電源コンセントから抜いて、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のカバーは外さないでください。内部には電圧が高い部分があり、感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理については、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。
- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・直射日光が当たる場所、暖房設備、ボイラーなどの近くや屋外などの湿度の上がる場所。
 - ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
 - ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
 - ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- ACアダプタのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりするとACアダプタのコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。ACアダプタのコードが傷んだら、電源コンセントから抜いて、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。
- 付属のACアダプタは、本商品専用です。他の商品に接続したり、使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタの電源コードのプラグを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。プラグの歯に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●ACアダプタのコードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いて、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。

●本商品から異常音がしたり、本商品やACアダプタなどが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いて、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。

●本商品の画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。すぐにACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いて、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。

●ACアダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を移動するときは、ACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜き、LANケーブルなど本商品に接続されているケーブル類をすべて外してから移動させてください。コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●ACアダプタにものをのせたり布をかけたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●通電中の本商品やACアダプタに、長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

●液晶画面が破損し、液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲んだりしないでください。万が一口に入った場合は、すぐに吐き出し、うがいをしてすみやかに医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、ただちに水でよく洗浄して、すみやかに医師に相談してください。また、液晶が破損している場合は手を触れないでください。けがの原因となることがあります。

●差し込み口が2つ以上ある電源コンセントに他の電気製品のACアダプタ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となることがあります。

注意

●本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動・衝撃の多い場所に置かないでください。また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

●本商品やACアダプタのコードを熱器具に近づけないでください。本商品やACアダプタのコードの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、ACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。本商品と周辺の壁などの距離は、10cm以上確保してください。また、次のような使い方はしないでください。

- ・じゅうたんや布団の上に置く
- ・テーブルクロスなどをかける
- ・本棚、タンスの中、押入れなど風通しの悪い場所に置く

●本商品に乗ったり、強い荷重を加えたりしないでください。壊れてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●液晶画面に触れるときは付属のタッチペンを使用してください。

●液晶画面を強く押したり、ひっかいたりしないでください。画面にムラが出たり、破損したり、液晶画面の故障の原因になります。

●付属のタッチペンは、乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。もし、飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。

●付属のタッチペンで目を突いたりしないようにしてください。失明や目に障害を与える原因となります。

●本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いてください。

●本商品をお手入れするときは、ACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●ACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

お願い

●ACアダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、ACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては本書裏面に記載してあるお問い合わせ先までご連絡ください。

●次のようなときに、シャットダウン操作をしたり、ACアダプタや電源コードを抜いたりしないでください。故障の原因となることがあります。

- ・画面に「電源を抜かないでください。」と表示されているとき
- ・本商品の起動中
- ・ステータスランプが橙色に速く点滅している(各種データを保存している)とき
- ・システムのアップデート中

●本商品の電源を切るときは、必ずシャットダウン操作を行ってから電源コードを抜いてください。シャットダウン操作を行わないで電源コードを抜くと、本商品が起動しなくなる場合があります。シャットダウン操作については、本書の「電源の切り方」をご覧ください。

●本商品の電源を入れたときや再起動したときには、システムが動作するまでに、約2分～4分かかります(接続しているネットワークの状態によって異なります)。

●電源の再投入は、電源を切ってから30秒以上経ってから行ってください。電源を切った後、すぐに電源を再投入すると起動しない場合があります。

●USBポートにセットしたUSBフラッシュメモリは、データ書き込み中や読み込み中などでアクセスランプが点滅している場合は、抜き差しを行わないでください。データ破壊や故障する可能性があります。

●本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは薄い中性洗剤をつけてよくしぼった布で汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

●液晶画面の汚れをふきとるときは、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。

●本商品のカメラのレンズにほこりなどがたまったときには、柔らかいブラシやハケなどで掃除してください。

●本商品のカメラで直射日光を撮影すると、カメラが壊れる可能性があります。

●本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

●本商品を電気製品・AV・OA機器など磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(電子レンジ、スピーカ、テレビ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理機器など)。

・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。

・テレビ・ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

・放送局や無線局などが近く、雑音などが大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

●硫化水素が発生する場所(温泉地)や、塩分の多いところ(海岸)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

●本商品をご使用中、ACアダプタをさわるとあたたかく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。

●本商品のプラスチック部品の一部が、光の具合によっては傷に見える場合があります。これはプラスチック部品の製造過程で生じるもので、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

●付属のタッチペンは、画面を操作するとき以外に使用しないでください。誤った使い方をして、タッチペンの先を破損しないように注意してください。

●本商品の設定は、誤って変更すると正しく使用できなくなる場合があります。

●ヘルプ機能について

画面の右下に表示される[ヘルプ]ボタンにタッチすると、その画面の操作説明が表示されます。本書に記載されていない詳しい情報もありますので、使い方が分からないときは[ヘルプ]ボタンにタッチしてください。

※本書に掲載されている本商品のトップ画面イメージは、実際のものと多少異なります。

目次

ご使用の前に

各部の名前	01
電源の入れ方	03
指やタッチペンでの操作方法	05
本体ボタンの使い方	06
電源の切り方	07
再起動の仕方	08
トップ画面	09
お知らせの再生画面	10
TV電話画面	11
TV電話をかける	12
TV電話を受ける	21
留守番電話を利用する	24
文字の入力の仕方	26

基本操作編

お知らせを見る	29
お知らせをもう一度見る	32
未読と既読の確認	33
お知らせの翌日振り分け機能	34
お知らせの削除	35
緊急放送	36
暮らしの便利情報	37
お知らせに回答する	38
お知らせからTV電話をかける	40
お知らせから動画を見る	42

発展操作編

お知らせの音量を調節する	45
画面の明るさを調節する	46
タッチパネル補正	47
TV電話の自動応答を設定する	49
TV電話で外部カメラの映像を送る	51
通話中の画面をテレビで見る	52
省電力モード	53

付録

仕様	55
こんなときは	56
故障かな?と思ったら	57
エラーメッセージ一覧	58
索引	62



セット内容を確認してください

本商品には以下のものが同梱されています。不足するものがないかご確認ください。

・ 本体



・ ACアダプタ



・ タッチペン



・ 電源コード



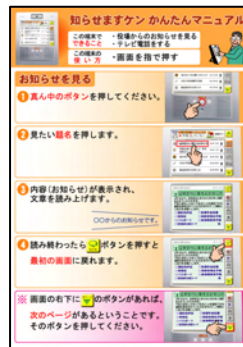
・ LANケーブル



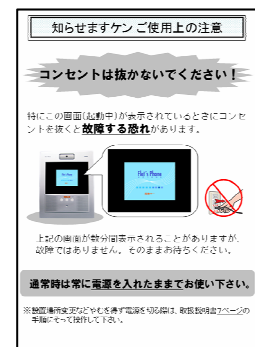
・ 知らせますケン
取扱説明書(本書)



・ 簡単マニュアル



・ 知らせますケン
ご使用上の注意



・ 知らせますケンの
マスコット
(液晶クリーナー)



・ タッチペンケース



※本文中の画面やイラストは、実際と多少異なることがあります。

※本商品の仕様及び画面構成などは、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

ご使用前に

各部の名前

電源の入れ方

指やタッチペンでの操作方法

本体ボタンの使い方

電源の切り方

再起動の仕方

トップ画面

お知らせの再生画面

TV電話画面

TV電話をかける

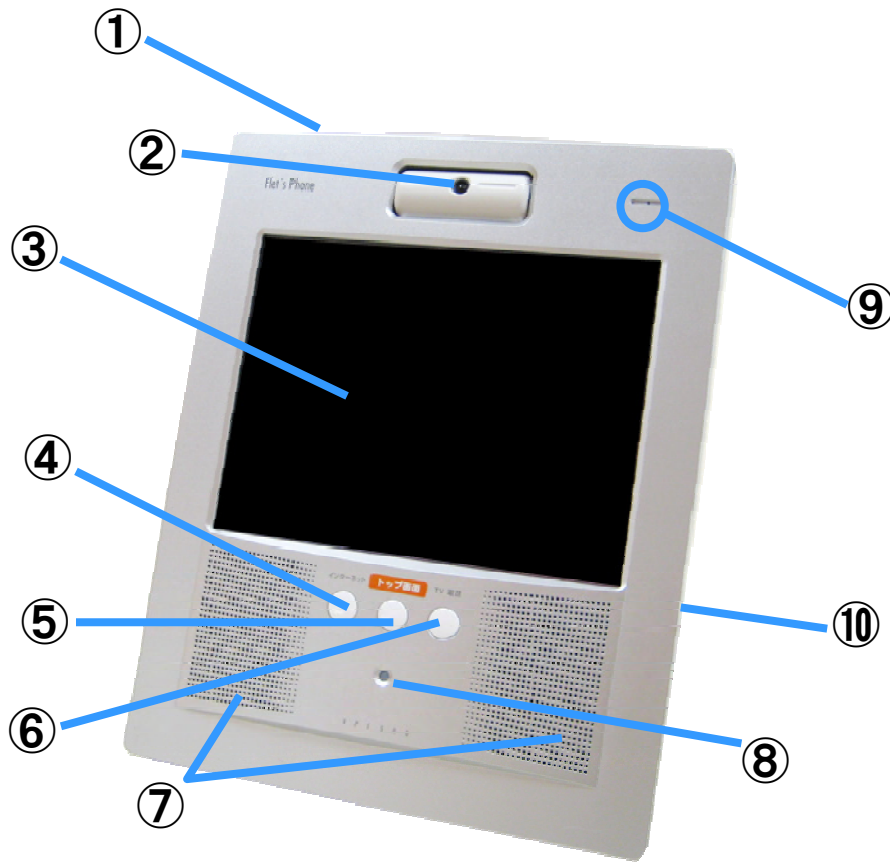
TV電話を受ける

留守番電話を利用する

文字の入力の仕方

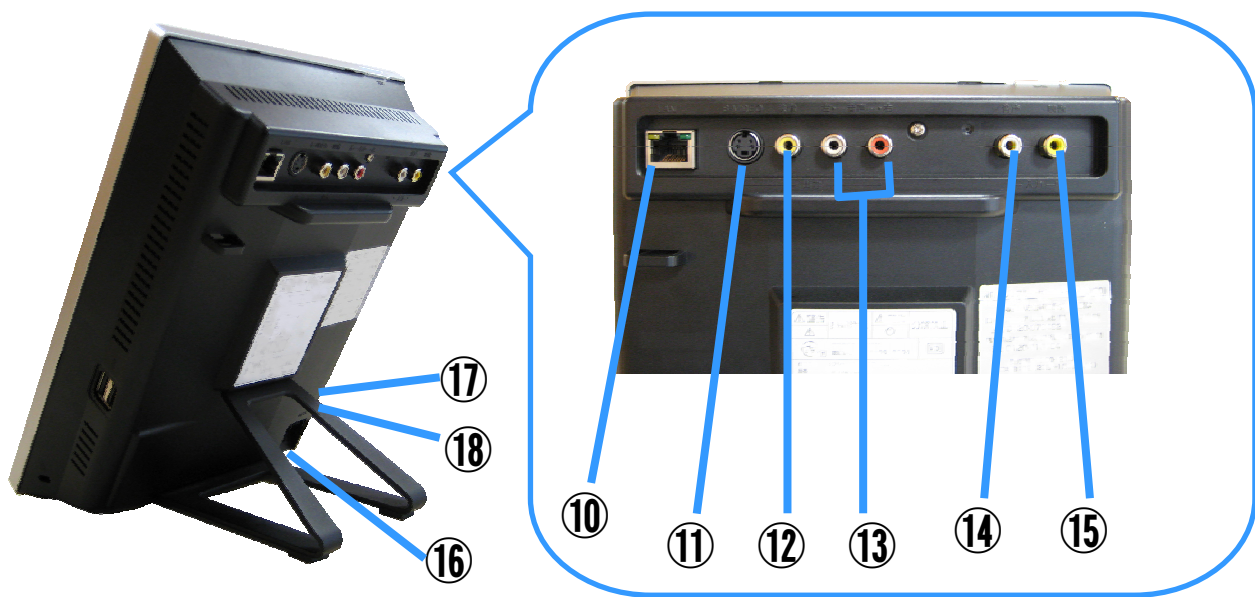
各部の名前

ご使用の前に
各部の名前



項 目	説 明
①電源ボタン	本商品の電源をオン／オフします。
②カメラ	自分の映像を撮影します。
③液晶ディスプレイ (タッチパネル)	“知らせますケン”の告知情報やTV電話の映像などを表示します。付属のタッチペン又は指でボタンやアイコンを操作します。
④インターネット ボタン	ご使用できません。
⑤トップ画面ボタン	押すと“知らせますケン”のトップ画面を表示します。
⑥TV電話ボタン	押すと、TV電話画面に移動します。
⑦スピーカー	お知らせ、TV電話の音声を出力します。
⑧電源ランプ	電源が入っている時に緑色に点灯します。
⑨マイク	TV電話での通話の時に音声を入力します。
⑩USBポート	市販の本商品推奨プリンタ※1、USBフラッシュメモリ、USBマウス、USBキーボードなどを接続します。

※1 推奨プリンタは HP officejet H470、OKI MICROLINE 22N、サザンクロス プリンタ「PIX3100」、サザンクロス プリンタ「iP3100」です。



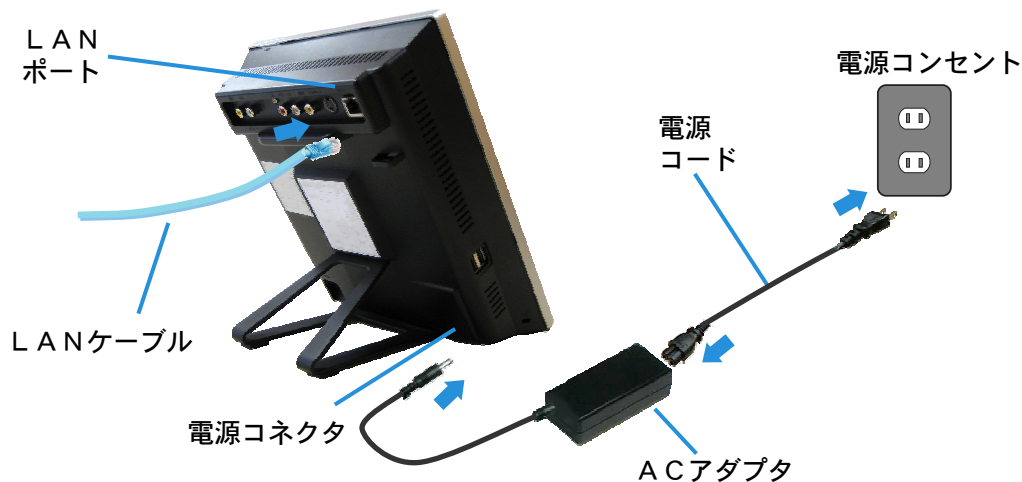
ご使用前に各部の名前

項 目	説 明
⑩ LANポート	LANケーブルで、回線終端装置(ONU)やルータ、ハブなどと接続します。 LANポート上部のランプの意味は次のとおりです。 ・LINKランプ(橙色): LANのリンクが確立しているときに橙色に点灯します。 ・DATAランプ(緑色): LANのデータが送受信しているときに緑色に点灯します。
⑪ S映像出力端子	S映像入力に対応したAV機器を接続します。
⑫映像出力端子 (黄) (RCAピンジャック)	テレビやAV機器などの映像入力端子と接続します。
⑬音声出力端子 (右:赤/左:白) (RCAピンジャック)	テレビやAV機器などの音声入力端子と接続します。
⑭音声入力端子 (白) (RCAピンジャック)	市販のビデオカメラなどの音声出力端子と接続します。個人で撮影したビデオカメラの音声を、本商品を経由して通信相手に送信することができます。
⑮映像入力端子 (黄) (RCAピンジャック)	市販のビデオカメラなどの映像出力端子と接続します。個人で撮影したビデオカメラの映像を、本商品を経由して通信相手に送信することができます。
⑯電源コネクタ	付属のACアダプタを接続します。
⑰ハンドセット 接続ポート	オプションのハンドセットを接続します。
⑱イヤホンマイク 接続ポート	市販の携帯電話用イヤホンマイク機器(平型プラグタイプ)を接続します。

電源の入れ方

電源を入れるには、LANケーブルがLANポートに差さっていることを確認し、電源コードのプラグを電源コンセントに差し込みます。

ご使用の前に
電源の入れ方



自動で本商品の電源が入り、
“知らせますケン”のトップ画面が
表示されます。

(表示されるまでに数分かかります)

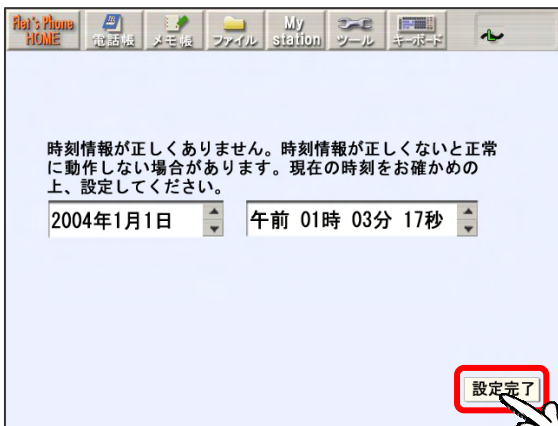
トップ画面



◆電源コードのプラグを電源コンセントに差ししても画面が暗いままの場合は、一度電源コードをコンセントから抜いて、もう一度差し込んでください。

設置場所について

- 本商品と周囲の壁などとの上下左右の距離は、10cm以上確保してください。
- 本商品の上にものを置かないでください。
- 本書の「安全にお使いいただくために必ずお読みください」をご覧ください、本商品の設置場所を確認してください。



電源を入れた際、このような画面が出る場合があります。その場合は、[設定完了]ボタンをタッチします。



画面が暗くなり「起動中」と表示され、しばらくすると“知らせますケン”のトップ画面を表示します。



指やタッチペンでの操作方法

本商品では、画面に表示されたボタンやキーボードなどを付属のタッチペンや指で触れることにより、告知情報を見たり、電話をかけます。操作するには、タッチペンや指で画面に1回軽く触れる「タッチ」を行ってください。

◆タッチという操作について



「タッチ」とは、ボタンやアイコンにタッチペンや指先を合わせて軽く触れる操作です。パソコンのマウスで行うクリックとほぼ同じ働きをします。

◆タッチすると



タッチしてボタンなどが選択されると、色が変わったり黄色い枠がいたりします。

オレンジ色

黄色い枠

このようにならない時はもう一度ボタンなどをタッチしてください。

◆操作の際は、以下の点にご注意ください。

- 画面にタッチするときは、シャープペンなど先端がとがったものでタッチしないでください。タッチパネルが傷ついたり、割れたりすることがあります。
- ボタンにタッチするとき、ボタンにタッチしたままずらしたりしないでください。機能が正常に実行されなくなる場合があります。
- 機能によっては、処理に時間がかかるため、ボタンなどにタッチしてもすぐに実行されないことがあります。同じボタンを何度もすばやくタッチしないようにしてください。
- タッチした箇所と異なる箇所が反応してしまう時は、[ツール]→[各種設定]→[環境]で[タッチパネル補正]を行ってください。(47ページ参照)
- 画面に表示されているボタンのタッチや、本体ボタンを押す操作をすばやく繰り返したりした場合、正しく動作しなかったり、システムに大きな負担がかかり動作が著しく遅くなったり停止する可能性があります。その場合は、電源コードを抜いて30秒以上経ってから電源を入れなおしてください。

本体ボタンの使い方

本体の各ボタンを使うと、次の操作ができます。



ご使用の前に
本体ボタンの使い方

①インターネットボタン

ご使用できません。

※ボタンを押すと白い画面を表示します。“知らせますケン”のトップ画面に戻るには本体のトップ画面ボタンを押すか[My station]ボタンをタッチします。

②トップ画面ボタン

“知らせますケン”のトップ画面を表示します。

③TV電話ボタン

TV電話画面を表示します。

電源の切り方

ご使用の前に
電源の切り方

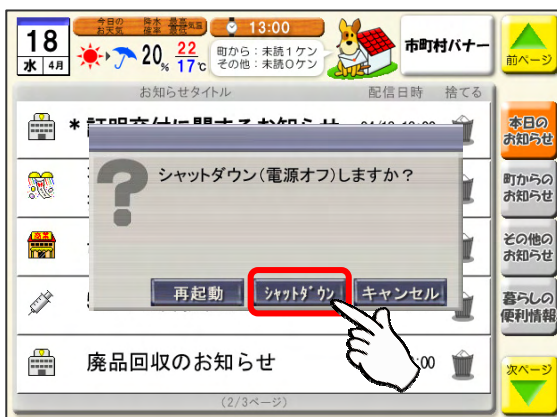
本商品の電源を切るときは、次の手順で行ってください。
無理にACアダプタを抜いて電源を切ると、正常に動かなくなる
恐れがあります。

電源ボタン



STEP1

本体の電源ボタンを押します。



STEP2

[シャットダウン]ボタンをタッチ
します。

「シャットダウン中です…」と表示されます。
しばらくすると、画面が暗くなり電源ランプ
が消えます。

STEP3 ACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜きます。

再度、電源を入れる場合は、30秒以上経ってからACアダプタの電源コードを電源コ
ンセントに差し込んでください。

※電源を切ったままにしておくと、お知らせが届きません。
常に電源を入れた状態でお使いください。

再起動の仕方

本体の調子が悪いなどの場合は本商品を再起動します。

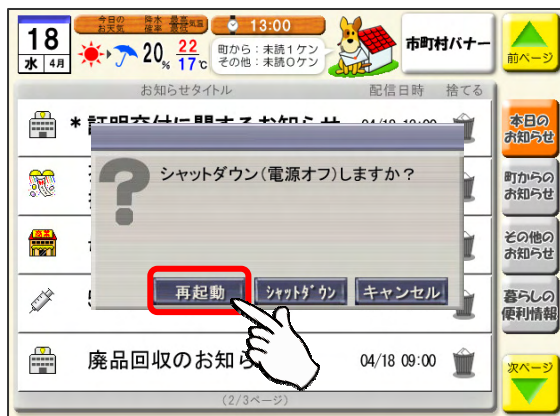
電源ボタン



STEP1

本体の電源ボタンを押します。

ご使用の前に
再起動の仕方



STEP2

[再起動]ボタンをタッチします。

「再起動中です…」と表示されます。
しばらくすると、画面が暗くなり、再び起動します。
再起動中はACアダプタの電源コードを電源コンセントから抜かないでください。



STEP3

自動でトップ画面が表示されます。

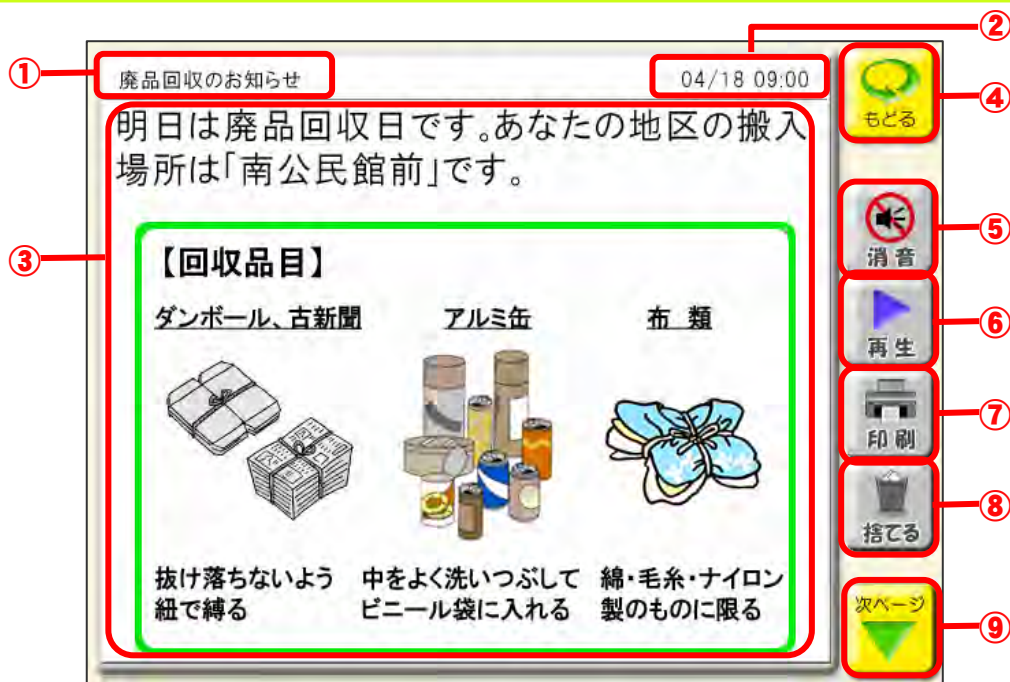
トップ画面

ご利用の前に
トップ画面



項目	説明
①カレンダー	今日の日付、曜日を表示します。
②今日のお天気	今日のお天気を表示します。(お客様のご利用環境によっては表示されていない場合もあります。)
③時刻	現在の時刻を表示します。
④“知らせますケン” マスコット	未読のお知らせがあると、マスコットがお知らせ件数を伝えます。
⑤前ページ	複数ページ(お知らせが6つ以上)あり、前ページがある場合表示され、タッチすると前ページへ移動します。
⑥本日のお知らせ	本日のお知らせ(トップ画面)に移動します。選択するとボタンがオレンジ色になります。普段はこの画面が表示されています。
⑦町からのお知らせ	行政(市・町・村)からののお知らせへ移動します。選択するとボタンがオレンジ色になります。
⑧その他のお知らせ	その他のお知らせへ移動します。選択するとボタンがオレンジ色になります。
⑨暮らしの便利情報	暮らしの便利情報へ移動します。選択するとボタンがオレンジ色になります。
⑩次ページ	⑤と同様に複数ページ(お知らせが6つ以上)ある場合、次ページボタンが表示されタッチすると次ページへ移動します。
⑪お知らせタイトル	お知らせのタイトルを表示します。タッチすると黄色くなり、お知らせが再生されます。
⑫アイコン	お知らせの種類や送信元に合わせたアイコン(図柄)が表示されます。
⑬配信日時	お知らせが届いた日時を表示します。
⑭捨てる	お知らせを削除します。

お知らせの再生画面



ご使用の前に

お知らせの再生画面

項目	説明
①題名(タイトル)	お知らせのタイトルを表示します。
②配信日時	お知らせが届いた日時を表示します。
③内容	お知らせの内容を音声と文字と画像で伝えます。
④もどる	タッチするとトップ画面に戻ります。また、画面が複数枚になる時は、前ページボタンとなります。
⑤消音	再生されている音声を消します。
⑥再生	音声がはじめから再生されます。
⑦印刷	画面を印刷します。 ※お手持ちのプリンタが本商品の推奨プリンタ(1ページ参照)であれば印刷できます。
⑧捨てる	お知らせを削除します。
⑨次ページボタン	お知らせが複数ページになる場合、次ページボタンが表示され、タッチすると次ページへ移動します。また複数ページ画面の最後に来ると、戻るボタンとなります。

T V 電話画面

ご使用の前に
T V 電話画面



項目	説明
メニューバー	①Flet's Phone HOME:ご使用できません。 ②電話帳:電話帳画面を表示します。 ③メモ帳:メモ帳画面を表示します。 ④ファイル:端末の内部メモリや外部メモリに保存されているファイルの一覧を表示します。 ⑤My station:“知らせますケン”のトップ画面を表示します。 ⑥ツール:シャットダウンや再起動、各種設定を行います。 ⑦キーボード:画面下部にキーボードを表示します。
⑧イメージウインドウ	カメラ映像や待ち受け画像を表示します。
⑨カメラ/画面拡大/待ち受け	カメラ:内蔵カメラの映像を表示します。タッチすると「外部入力」ボタンに変わり、カメラ入力端子に接続されている機器からの映像を表示します。 画面拡大:カメラ映像を拡大表示します。 待ち受け:イメージウインドウに待ち受け画像が表示されます。
⑩操作パネル	T V 電話の操作ボタンです。電話をかけたり受けたりします。留守ボタンを押すと留守録設定ができます。
⑪機能ボタン	発信履歴、着信履歴:それぞれの履歴を見ます。 短縮登録:短縮ダイヤルを登録します。 オプション:T V 電話関連の各種設定を行います。 音量:音量を調節します。 ヘルプ:電話機能についてのヘルプ画面を表示します。
⑫情報ウインドウ	電話の発着信時には通話相手の名前や電話番号が表示されます。待ち受け時には時刻が表示されます。
⑬ダイヤル画面	電話のダイヤルボタンです。 修正:入力した電話番号を末尾から1文字ずつ削除します。 削除:入力した電話番号をすべて削除します。

TV電話をかける

STEP1

本体のTV電話ボタンを押します。

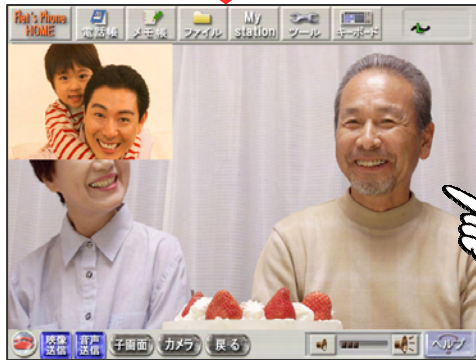


STEP2

- ①数字ボタンをタッチして電話番号を入力します。
- ②通話ボタンをタッチします。

STEP3

相手が電話に出ると通話が開始されます。
どこでも良いので画面をタッチすると、全画面で画像を表示します。



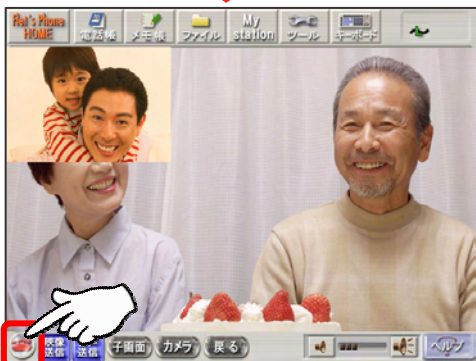
STEP4

元に戻すにはもう一度画面をタッチします。



STEP5

通話を終了するには、[切る]ボタンをタッチします。
自動でTV電話画面に戻ります。



ご使用の前に

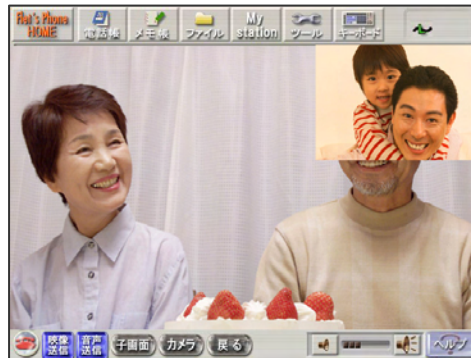
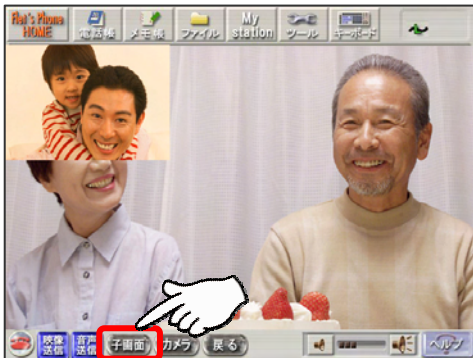
TV電話をかける

※TV電話は定められた地域内でのみご使用できます。

また、TV電話から110番、119番、一般電話への発信はできません。

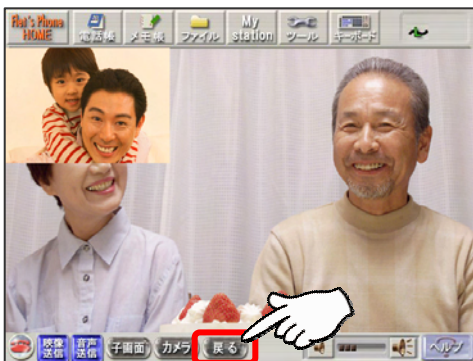
※停電時はTV電話をご使用できません。一般電話をご使用ください。

◆子画面の位置を変える



[子画面]ボタンをタッチすると、子画面の表示位置が左上→右上→表示しないの順に変わります。

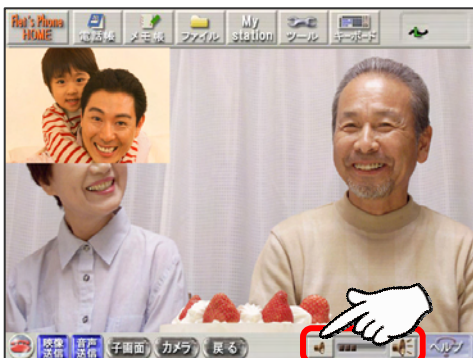
◆相手画像を拡大表示しない



[戻る]ボタンをタッチすると、相手画像の拡大をしません。

再び相手画像を拡大したい場合は[画面拡大]をタッチします。

◆相手の声の音量を調節する



左のボタンをタッチすると音量が小さくなり、右のボタンをタッチすると音量が大きくなります。

◆短縮登録をしてTV電話をかける

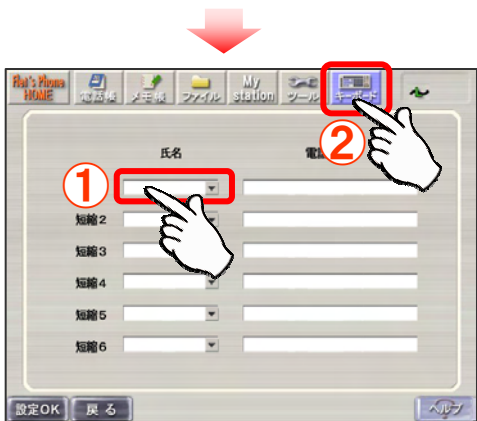
よくかける電話番号は、短縮ダイヤルに登録すると便利です。

●短縮登録の仕方



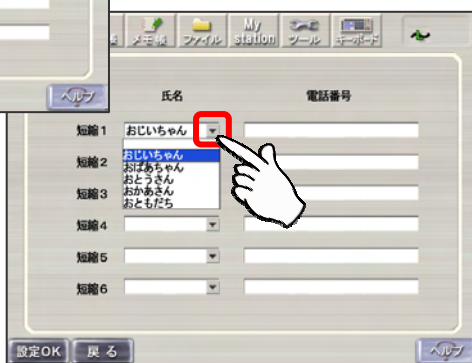
STEP1

[短縮登録]ボタンをタッチします。



STEP2

- ①入力したい枠をタッチします。
- ②[キーボード]ボタンをタッチします。



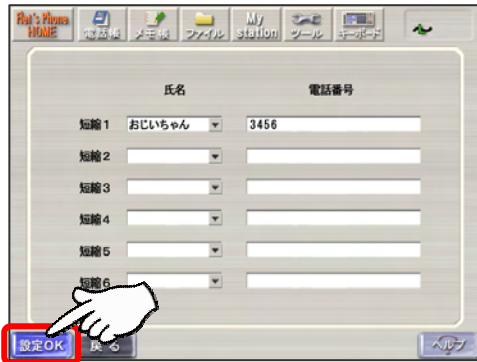
このボタンをタッチすると、「おじいちゃん」「おかあさん」などの一般名称を入力する手間が省けます。



STEP3

氏名と電話番号を入力します。
(入力の仕方は、26ページの「文字の入力の仕方」をご覧ください)
入力が終わったら、[隠す]ボタンをタッチしてキーボードを画面から消します。

ご使用の前に
TV電話をかける



STEP4

[設定OK]ボタンをタッチします。
自動でTV電話画面に戻ります。

●短縮登録をした相手にTV電話をかける



STEP1

短縮ボタンをタッチします。



STEP2

かけたい相手の名前をタッチします。



STEP3

通話ボタンをタッチして電話をかけます。

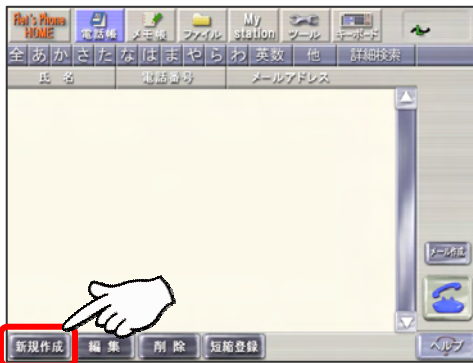
◆電話帳に登録してTV電話をかける

●電話帳登録の仕方



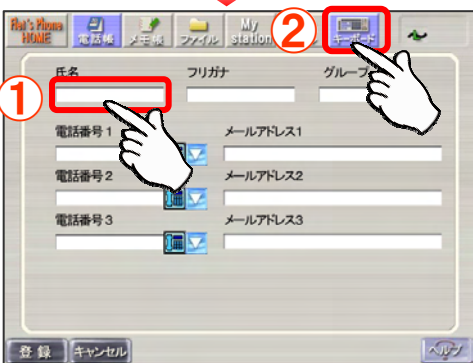
STEP1

[電話帳]ボタンをタッチします。



STEP2

[新規作成]ボタンをタッチします。



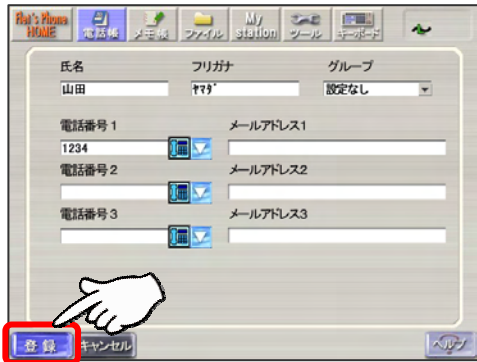
STEP3

①入力したい枠をタッチします。
②[キーボード]ボタンをタッチし、氏名などを入力します。(26ページ「文字の入力の仕方」参照)



STEP4

[隠す]ボタンをタッチしてキーボードを画面から消します。



STEP5

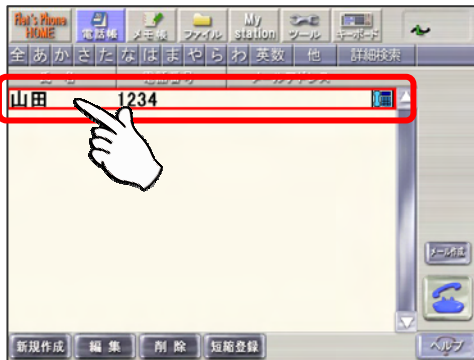
[登録]ボタンをタッチすると電話帳画面(STEP2の画面)に戻ります。
TV電話画面に戻るには本体のTV電話ボタンを押します。

●電話帳からTV電話をかける



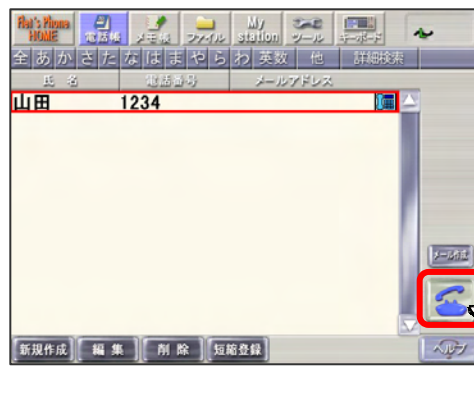
STEP1

[電話帳]ボタンをタッチします。



STEP2

かけたい相手の名前をタッチします。



STEP3

通話ボタンをタッチして電話をかけます。

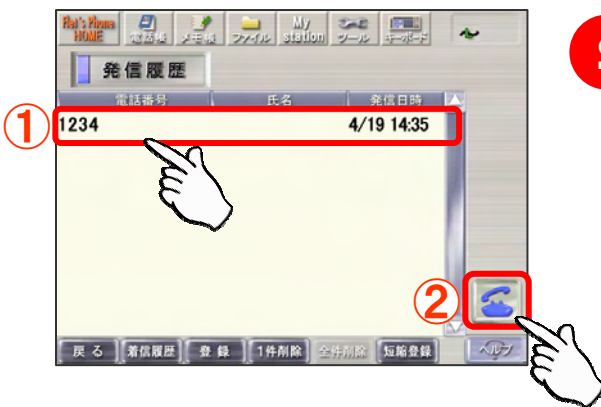
◆発信(着信)履歴からT V電話をかける

これまでに電話をかけた相手の情報(発信履歴)や、電話を受けた相手の情報(着信履歴)を使用してT V電話をかけます。



STEP1

[発信(着信)履歴]ボタンをタッチします。



STEP2

①表示された履歴の中から、かけたい電話番号をタッチします。
②通話ボタンをタッチして電話をかけます。

◆[リダイヤル]ボタンからT V電話をかける

最後に電話をかけた相手に再び電話をかけるときに便利です。



STEP1

①[リダイヤル]ボタンをタッチします。
②通話ボタンをタッチして電話をかけます。

◆発信(着信)履歴から電話帳登録をする

ご利用の前に
TV電話をかける



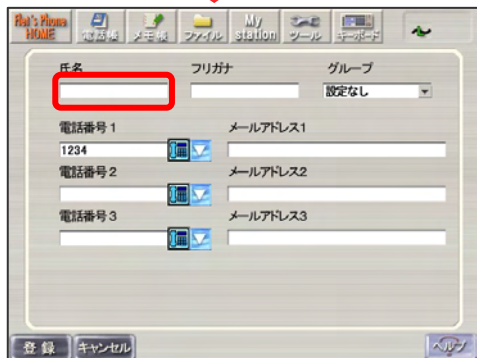
STEP1

[発信(着信)履歴]ボタンをタッチします。



STEP2

- ①表示された履歴の中から、登録したい電話番号をタッチします。
- ②[登録]ボタンをタッチします。



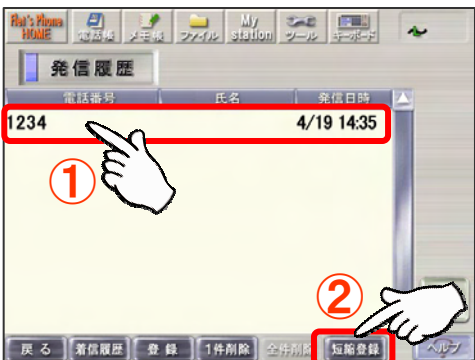
STEP3

電話帳登録の画面が表示されます。電話番号は自動的に入力されますので、氏名を入力して登録します。(16ページSTEP3~5参照)

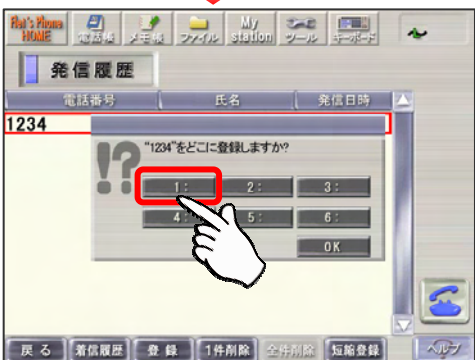
◆発信(着信)履歴から短縮登録をする

**STEP1**

[発信(着信)履歴]ボタンをタッチします。

**STEP2**

- ①表示された履歴の中から、登録したい電話番号をタッチします。
- ②[短縮登録]ボタンをタッチします。

**STEP3**

その電話番号を登録したい短縮番号を選びます。(ここでは例として1を選びます)

**STEP4**

短縮登録の画面が表示されます。電話番号は自動的に入力されますので、氏名を入力して登録します。
(14ページSTEP3~4参照)

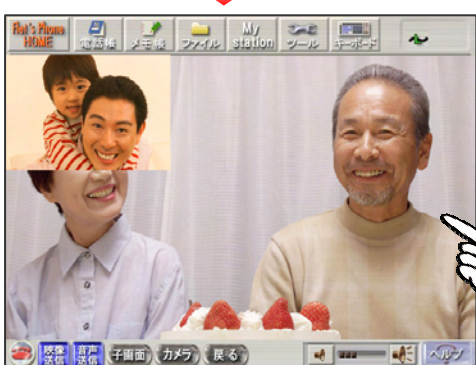
TV電話を受ける

ご使用の前に
TV電話を受ける



STEP1

TV電話がかかってきたら、通話ボタンをタッチします。



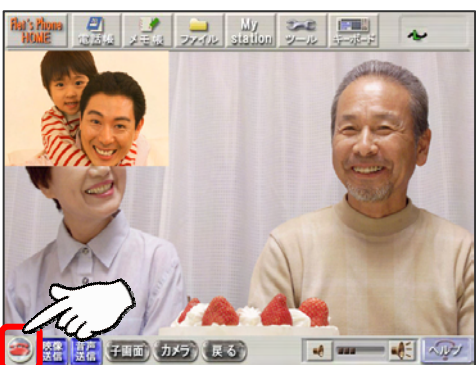
STEP2

通話が始まります。
どこでも良いので画面をタッチすると、全画面で画像を表示します。



STEP3

元に戻すにはもう一度画面をタッチします。



STEP4

通話を終了するには、[切る]ボタンをタッチします。
自動でTV電話画面に戻ります。

◆自分の映像を相手に送らない

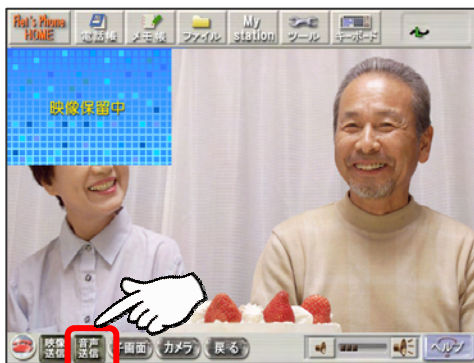
相手画面



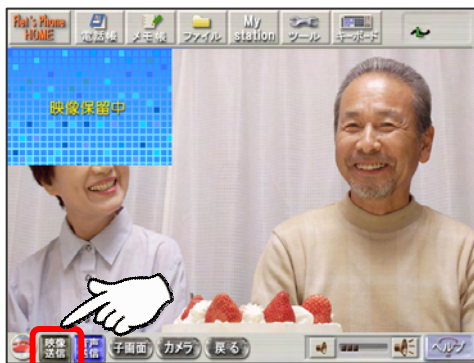
[映像送信]ボタンをタッチして灰色にすると、自分の映像は相手に送られません。



その際、相手には「映像保留中」のメッセージが表示されます。



[映像送信]ボタンをタッチして灰色にすると、自動で音声送信も停止しますので、[音声送信]ボタンをタッチしてボタンが青色になったことを確認してください。



もう一度[映像送信]ボタンをタッチして青色にすると、自分の映像が相手に送られます。





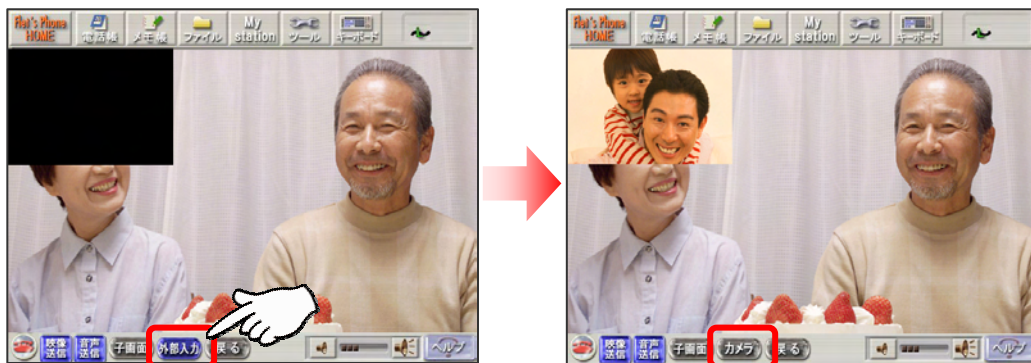
カメラは上下に動くので、上か下に回してカメラを隠すことで自分の映像を相手に送らないようにすることもできます。

相手画面



◆映像が映らないときは…

通話相手から「映像が映っていない」と言われた場合は、[映像送信]ボタンが灰色になっていないか(22ページ)、カメラが隠れていないか(23ページ)ご確認ください。どちらも正常のときは、[外部入力]ボタンがないか確認してください。



[外部入力]ボタンを押して[カメラ]ボタンに切り替えると、映像が送られるようになります。

留守番電話を利用する

◆留守番電話を設定する



[留守]ボタンをタッチします。

「只今留守にしております。ピーという音の後にお名前とご用件をお話ください」というメッセージが流れ、留守番電話が設定されます。留守番電話設定中は[留守]ボタンが赤く点灯し、電源ランプが橙色に点滅します。

ご利用の前に
留守番電話を利用する

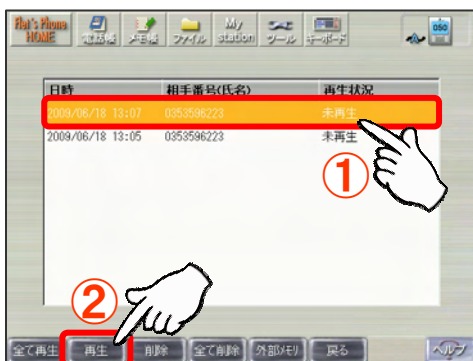
◆留守録メッセージを確認する



STEP1

未再生の留守録メッセージがあると[留守]ボタンが赤く点滅します。[留守]ボタンをタッチします。

このボタンを押すと「留守録メッセージを再生しますか?」というメッセージが表示されることがあります。その場合は[いいえ]ボタンをタッチしてください。留守録設定が解除されます。

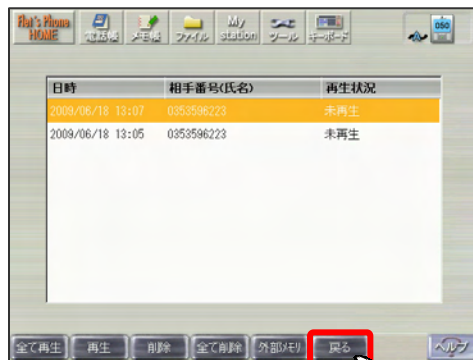


STEP2

①再生したいメッセージをタッチします。
②[再生]ボタンをタッチするとメッセージが再生されます。

ご利用の前に

留守番電話を利用する



STEP3

メッセージの再生が終わったら、
[戻る]ボタンをタッチしてメッセー
ジ一覧の画面に戻ります。

STEP4

[戻る]ボタンをタッチしてTV電話
画面に戻ります。

STEP5

留守番電話は解除されます。

文字の入力の仕方

ご使用の前に
文字の入力の仕方

電話帳へ氏名や電話番号を入力したりする時は[キーボード]ボタンをタッチし、キーボードを表示して行います。



STEP1

[キーボード]ボタンをタッチします。



画面下にキーボードが表示されます。



項目	説明
①入力方法選択	かな1:50音のキーボードを使います。 かな2:ツータッチ入力のキーボードを使います。 ABC:英数字と記号のキーボードを使います。 数字:数字と記号のキーボードを使います。 記号:記号のキーボードを使います。
②入力モード選択	半角、カナなど入力モードを選択します。[シフト]をタッチすると「っ」「ゃ」などの小文字を入力します。
③変換などを選択	[変換]で入力したかなを漢字に変換し、よければ[決定/改行]をタッチして氏名などを入力します。 [削除]で末尾の1文字を削除します。
④キーボードの位置を選択	移動:キーボードの位置を画面の上または下に移動します。 隠す:キーボードの表示を消します。

基本操作編

お知らせを見る

お知らせをもう一度見る

未読と既読の確認

お知らせの翌日振り分け機能

お知らせの削除

緊急放送

暮らしの便利情報

お知らせに回答する

お知らせからTV電話をかける

お知らせから動画を見る

お知らせを見る

新しいお知らせが届いたとき、自動で再生する場合としない場合の2通りがあります。

◆お知らせが自動で再生する場合

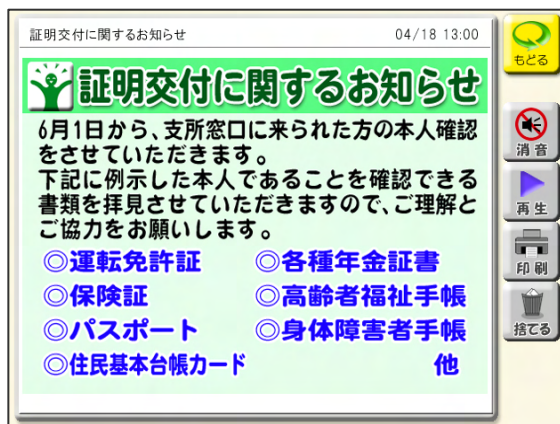
基本操作編

お知らせを見る



STEP1

「ピンポンパンパン」と音が流れ、自動でお知らせが再生され、音声流れます。



証明交付に関する
お知らせです...

※複数ページに渡るお知らせは、最初の1ページしか自動再生されません。

STEP2

自動再生が終わると、自動でトップ画面に戻ります。

※お知らせタイトルにタッチすると、もう一度お知らせが再生されます。



◆お知らせが自動で再生しない場合

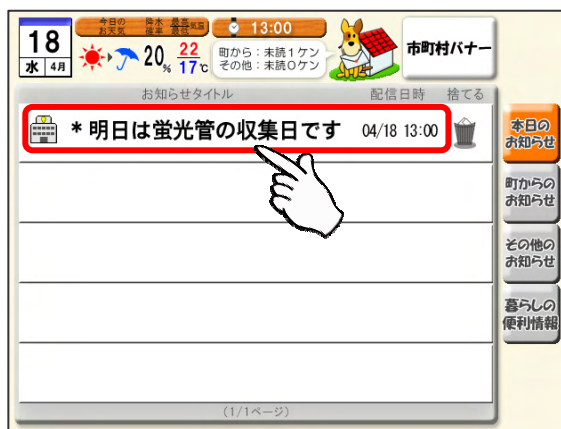


STEP1

「ピロリロン」と音が流れ、お知らせのタイトル(題名)が表示されます。

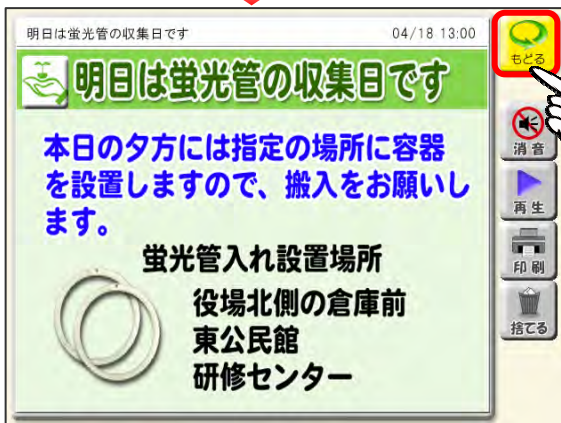
STEP2

お知らせを見るには、お知らせのタイトルをタッチします。



STEP3

戻るボタンをタッチするとトップ画面に戻ります。



他のお知らせを見ているときのお知らせが届いたら

◆お知らせが自動で再生する場合

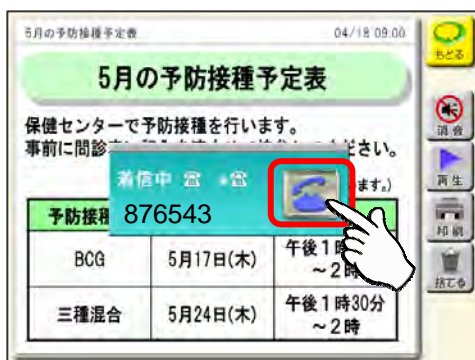


「ピンポンパンパン」と音がして画面が切り替わり、新しく届いたお知らせが再生されます。

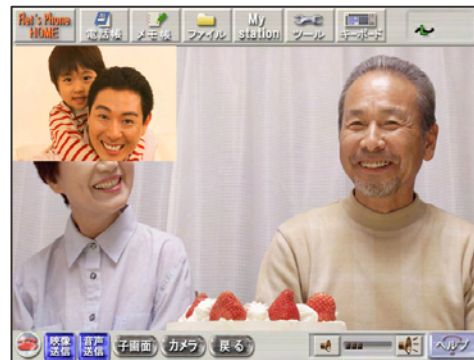
◆お知らせが自動で再生されない場合

トップ画面に戻ったときに新しいお知らせタイトルが追加され、「ピロリロン」と音がします。新しいお知らせを見る場合は、新しいお知らせタイトルをタッチします。

お知らせを見ているときにTV電話がかかってきたら



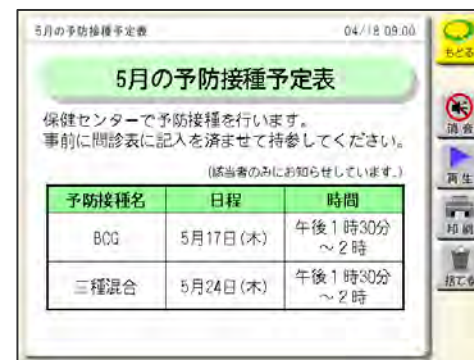
呼び出し音が鳴りお知らせの再生画面に通話ボタンが現れますので、通話ボタンにタッチします。



自動でTV電話画面に切り替わり、通話できます。



通話が終わったら[My station]ボタンをタッチするとお知らせの再生画面に戻ります。



お知らせをもう一度見る



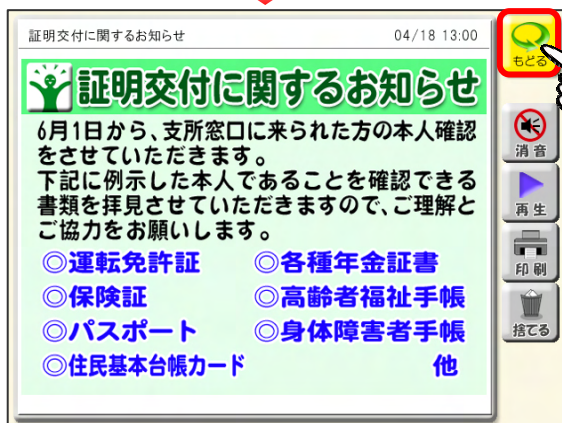
STEP1

複数ページある場合は、前ページ・次ページボタンをタッチして見たいお知らせタイトルのページへ移動します。



STEP2

見たいお知らせタイトルをタッチしてお知らせを再生します。



STEP3

戻るボタンをタッチするとトップ画面に戻ります。



基本操作編

お知らせをもう一度見る

未読と既読の確認

新しいお知らせがあるとき



“知らせますケン” のマスコットが犬小屋から出てきて、新しいお知らせがあることを伝えます。

新しいお知らせは*マークと太字で表示されています。

基本操作編

未読と既読の確認

新しいお知らせがないとき



すべてのお知らせをタッチして見て未読がないときは、犬小屋にマスコットがいません。

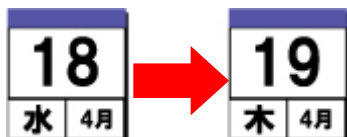
タッチして見たお知らせ(既読)のタイトルは、*マークが消え、太字ではなくなります。

お知らせの翌日振り分け機能

お知らせは、午前0時になると町(市・村)からののお知らせ、その他のお知らせに自動的に振り分けられます。

本日のお知らせ

その日に届いたお知らせはすべて「本日のお知らせ」に表示されます。



午前0時になると、「本日のお知らせ」にあったお知らせは、自動で「町(市・村)からののお知らせ」「その他のお知らせ」に分けられます。

町(市・村)からののお知らせ

その他のお知らせ

お知らせの削除

もう見てしまったお知らせは削除することができます。
お知らせを削除する方法は2つあります。

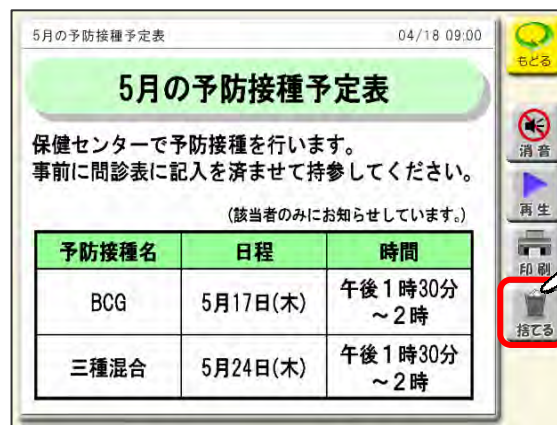
STEP1

① トップ画面から削除する



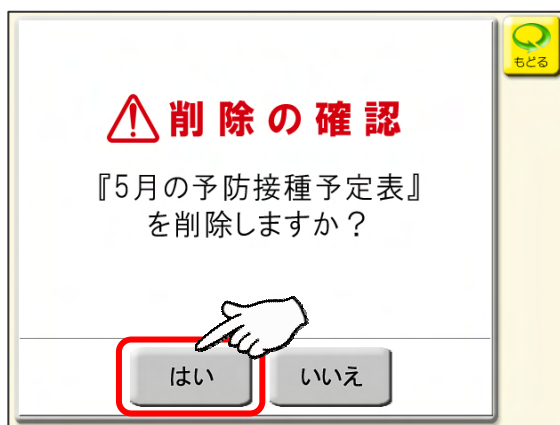
削除したいお知らせタイトルの横のゴミ箱ボタンをタッチします。

② 再生画面から削除する



削除したいお知らせを再生し、画面の横のゴミ箱ボタンをタッチします。

STEP2



削除の確認画面が表示されますので、[はい]ボタンをタッチします。

STEP3



自動でトップ画面に戻ります。
削除したお知らせは無くなっています。

緊急放送



◆災害時などの緊急放送の際には、サイレン音が流れ、音量設定にかかわらず自動的に最大音量で音声流れます。

◆画面の一部が赤く表示され、他のお知らせとは違う画面になります。

お知らせに回答ボタンがある場合、そのボタンをタッチして避難します。回答はセンターに送られ、センターで安否確認のために使われます。



→ トップ画面に戻ると、お知らせタイトル部分が赤く表示されます。

緊急放送は、翌日になっても「町(市・村)からののお知らせ」「その他のお知らせ」には移動しません。

他のお知らせを見ているとき

画面は自動で切り替わり、緊急放送が表示されます。

TV電話をしているとき



緊急放送の案内が表示されます。

「再生する」をタッチすると自動的に電話を切断し、緊急放送が再生されます。

暮らしの便利情報

暮らしの便利情報ボタンは、役場等の連絡先やゴミの分別早見表、JR時刻表など日常の暮らしに便利な情報が表示されます。

基本操作編

暮らしの便利情報



STEP1

暮らしの便利情報ボタンをタッチします。



STEP2

お知らせタイトルをタッチすると再生します。

◆「暮らしの便利情報」と、通常のお知らせとの違いについて

- 各家庭で情報を削除することはできません。
- 新着の情報があっても自動で再生したりチャイム音でお知らせしたりしません。
- 未読・既読にカウントされないのので、トップ画面の「知らせますケン」のマスコットは新着を教えません。



STEP3

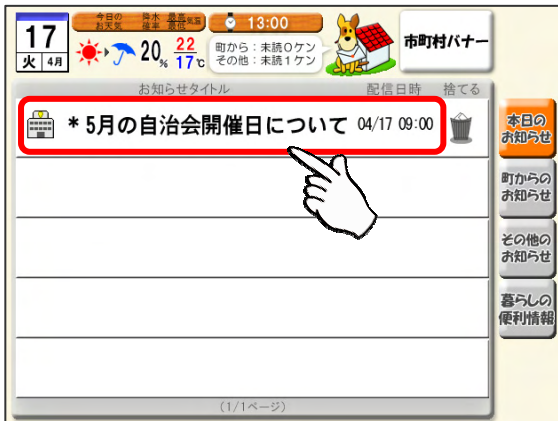
戻るボタンをタッチすると暮らしの便利情報の画面に戻ります。



STEP4

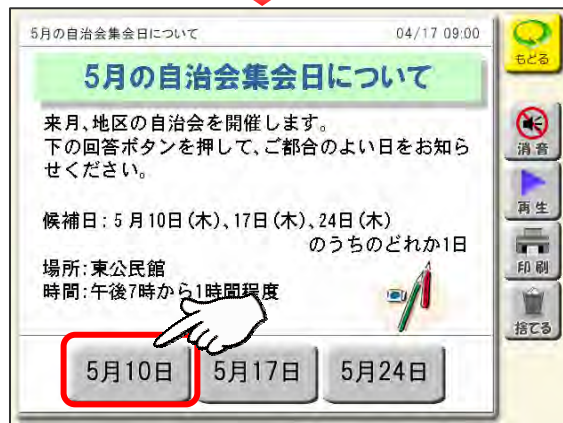
本日ののお知らせに戻るには、本日のお知らせボタンをタッチします。

お知らせに回答する



STEP1

お知らせタイトルをタッチします。



STEP2

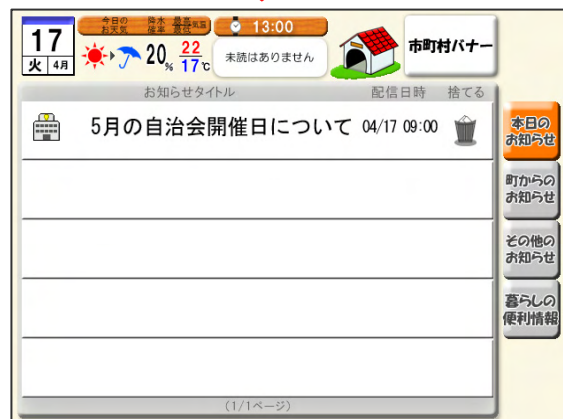
回答ボタンにタッチして回答します。



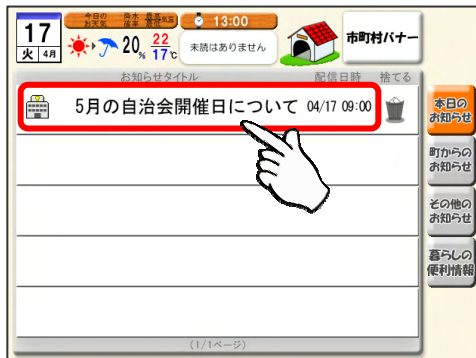
STEP3

「回答を送信しました」という画面が表示されます。
一定の時間が経過するとトップ画面に戻ります。

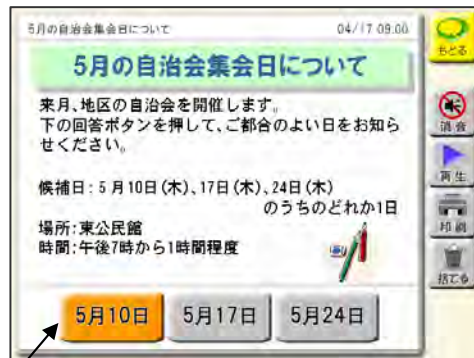
※戻るボタンをタッチしてもトップ画面に戻ります。



◆ 回答したお知らせを見る

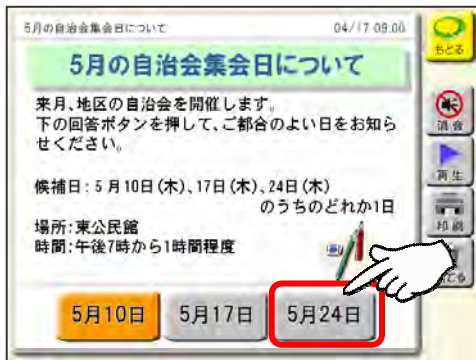


もう一度お知らせタイトルにタッチしてお知らせを再生します。



オレンジ色 回答したボタンの色がオレンジ色に変わり、どの回答ボタンを押したのか確認できます。

◆ 回答を変更する



回答を間違えた場合や、回答を変更したい場合、変更したいボタンにタッチします。



変更した回答が送信されます。

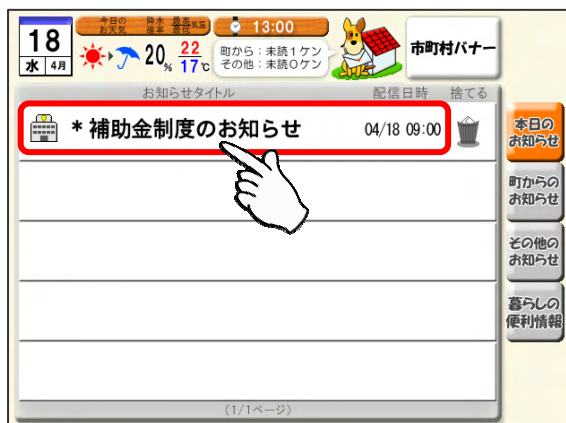
◆ ページが複数ある場合



回答ボタンをタッチすると自動的に次のページが表示されます。



お知らせからTV電話をかける



STEP1

お知らせタイトルにタッチしてお知らせを再生します。



STEP2

電話ボタンにタッチするとTV電話画面に移動します。



STEP3

情報ウィンドウに電話番号が表示されます。通話ボタンをタッチして電話をかけます。



STEP4

通話が終わり、しばらく待つか[My station]ボタンをタッチすると、自動でお知らせの再生画面に戻ります。

基本操作編

お知らせからTV電話をかける

◆ 通話中にお知らせの再生画面を見るときは



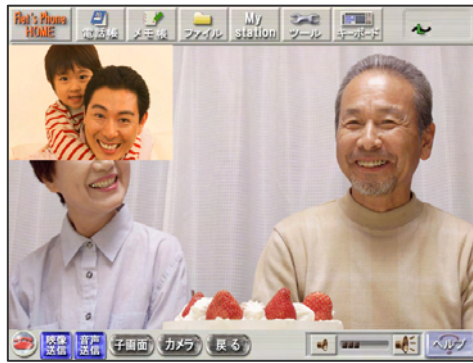
通話中に[My station]ボタンをタッチします。



相手の顔が子画面に表示された状態でお知らせの再生画面が表示されます。



TV電話画面に戻るには本体のTV電話ボタンを押します。



◆ TV電話で通話中にお知らせが届いたら

お知らせが届いても通話を続けます。お知らせの再生画面には切り替わりません。

通話中にお知らせの再生画面見ることができますが、通話を優先するためお知らせの音声は通話中に聞くことはできません。



新しく届いたお知らせがあるかどうかは、通話が終わってから本体のトップ画面ボタンを押し、トップ画面を表示して確認します。

お知らせから動画を見る



STEP1

お知らせタイトルをタッチします。



STEP2

自動で動画の再生が始まります。



STEP3

再生中に画面をタッチすると、動画が一時停止します。



もう一度画面をタッチすると、動画再生が再開します。

基本操作編

お知らせから動画を見る



STEP4

再生が終わると、自動的にトップ画面に戻ります。

◆ 動画再生の途中で終了する



動画再生の途中で、本体のトップ画面ボタンを押すと、トップ画面に戻ります。



※再生手順は若干変更する場合があります。

発展操作編

お知らせの音量を調節する

画面の明るさを調節する

タッチパネル補正

TV電話の自動応答を設定する

TV電話で外部カメラの映像を送る

通話中の画面をテレビで見る

省電力モード

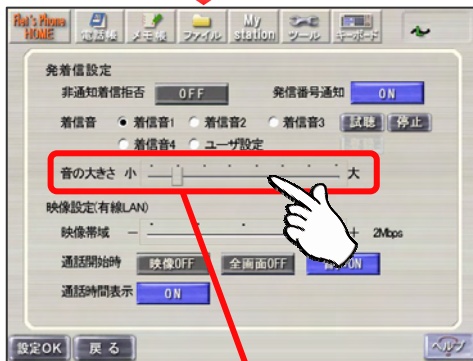
お知らせの音量を調節する

STEP1 本体のTV電話ボタンを押します。



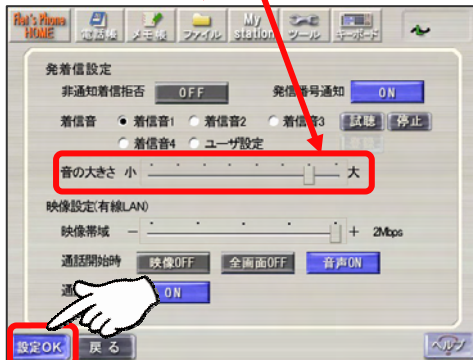
STEP2

[オプション]ボタンをタッチします。



STEP3

音の大きさの目盛をタッチして調節します。



STEP4

調節が終わったら[設定OK]ボタンをタッチします。



STEP5

トップ画面に戻るには本体のトップ画面ボタンを押すか、[My station]ボタンをタッチします。

発展操作編

お知らせの音量を調節する

※緊急放送の場合は、音量調節に関係なく、最大ボリュームで再生されます。

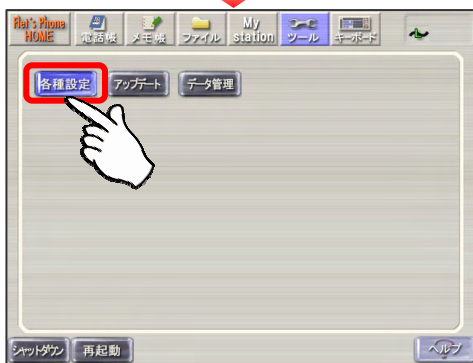
画面の明るさを調節する

STEP1 本体のTV電話ボタンを押します。



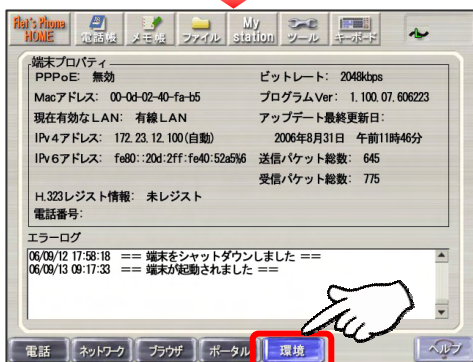
STEP2

[ツール]ボタンをタッチします。



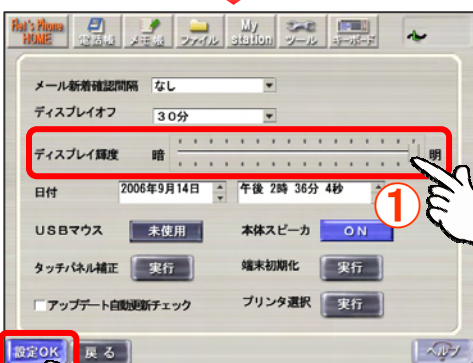
STEP3

[各種設定]ボタンをタッチします。



STEP4

[環境]ボタンをタッチします。



STEP5

①「ディスプレイ輝度」の目盛りをタッチして調節します。

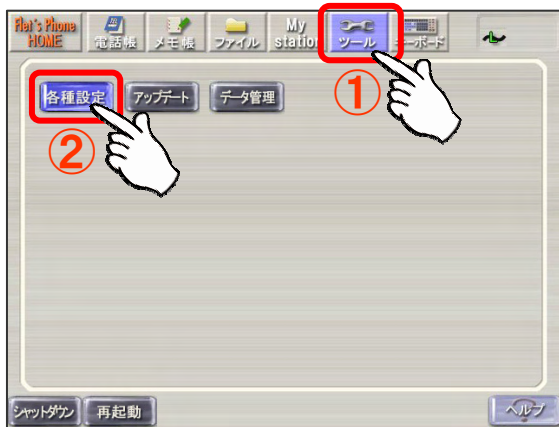
② [設定OK]ボタンをタッチします。
少し待つと自動でSTEP4の画面に変わります。

トップ画面に戻るには本体のトップ画面ボタンを押すか、[My station]ボタンをタッチします。

タッチパネル補正

画面をタッチするとタッチしたボタンや箇所と異なるボタンや箇所が選択される場合は、タッチパネル補正をします。

STEP1 本体のTV電話ボタンを押します。



STEP2

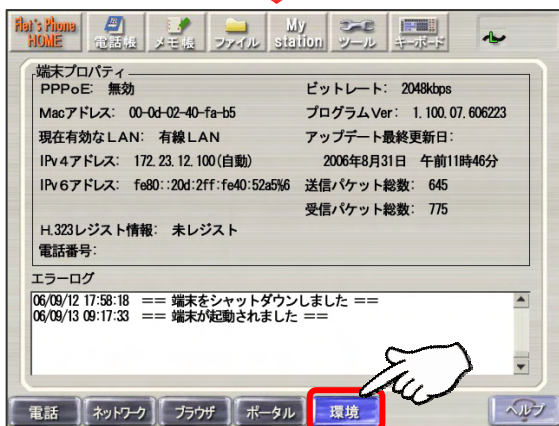
- ① [ツール] ボタンをタッチします。
- ② [各種設定] ボタンをタッチします。
(46ページ STEP2~3参照)

発展操作編

タッチパネル補正

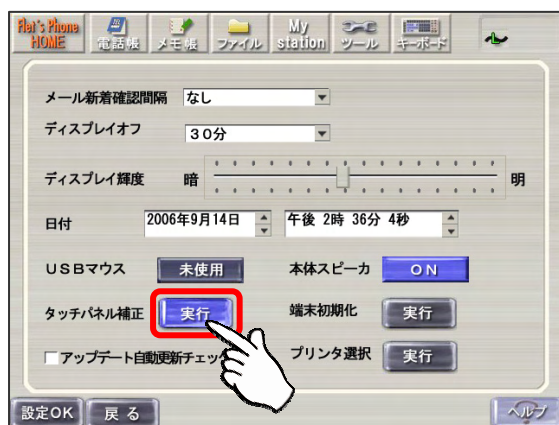
STEP3

[環境] ボタンをタッチします。

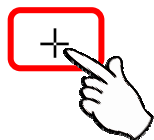


STEP4

タッチパネル補正[実行] ボタンをタッチします。



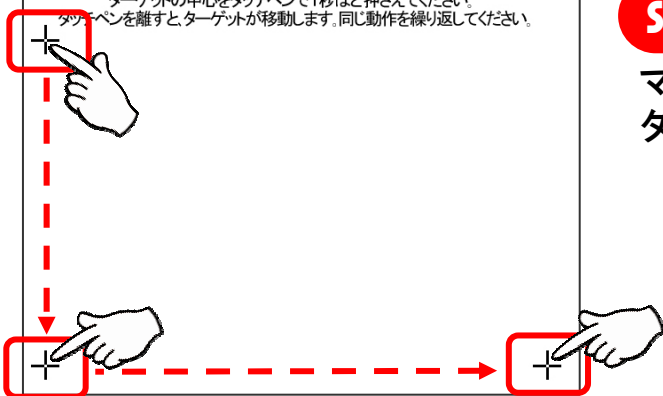
ターゲットの中心をタッチペンで1秒ほど押さえてください。
タッチペンを離すと、ターゲットが移動します。同じ動作を繰り返してください。



STEP5

「+」の中心をタッチします。
付属のタッチペンを使用するとより正確に補正できます。（指でタッチしても問題ありません）

ターゲットの中心をタッチペンで1秒ほど押さえてください。
タッチペンを離すと、ターゲットが移動します。同じ動作を繰り返してください。



STEP6

マークは移動するので、その都度タッチします。

新しい補正内容を設定しました。
画面をタップすると新しい設定内容が登録されます。
30秒経過すると、新しい設定内容が取り消され、元の設定画面に戻ります。

残り時間:10秒



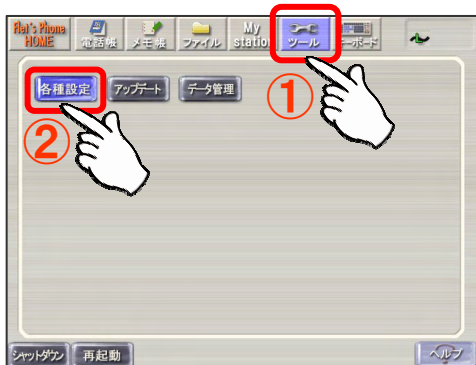
STEP7

補正が終了すると自動でこの画面に変わります。「残り時間」が0になる前に画面の一部をタッチします。
タッチすると自動でSTEP4の画面に戻ります。
トップ画面に戻るには本体のトップ画面ボタンを押すか、[My station]ボタンをタッチします。

TV電話の自動応答を設定する

あらかじめ登録しておいた電話番号から電話がかかって来ると、自動的に通話が始まるようにする機能です。
外出先から自宅の様子を見たいときなどに設定しておく便利です。

STEP1 本体のTV電話ボタンを押します。

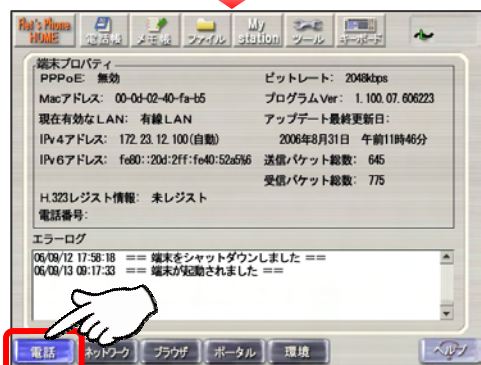


STEP2

- ① [ツール] ボタンをタッチします。
- ② [各種設定] ボタンをタッチします。
(46ページ STEP2~3参照)

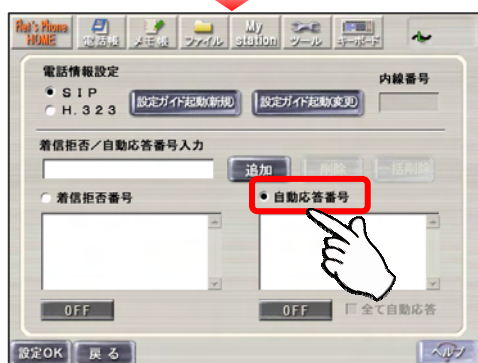
STEP3

[電話] ボタンをタッチします。



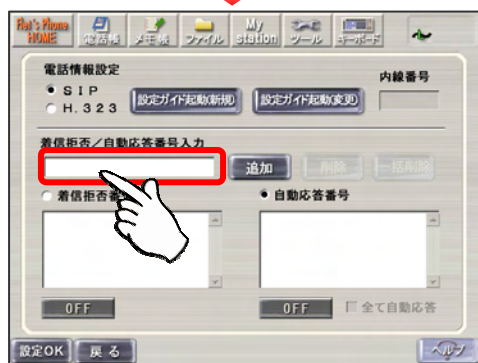
STEP4

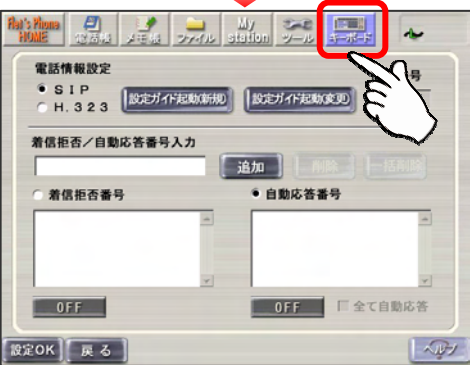
「自動応答番号」の文字にタッチします。



STEP5

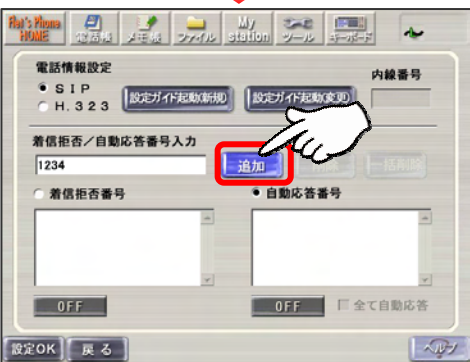
「着信拒否/自動応答番号入力」の白い枠にタッチします。





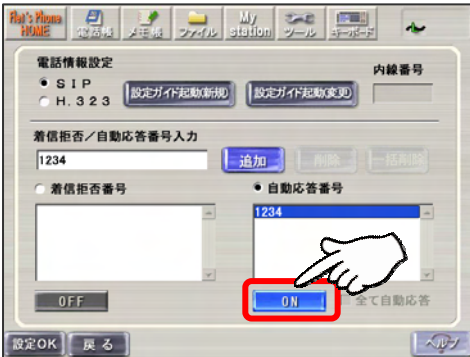
STEP6

[キーボード]ボタンをタッチし、電話がかかってきたら自動で通話状態になるように設定したい電話番号を入力します。入力が終わったら[隠す]ボタンをタッチしてキーボードを画面から消します。



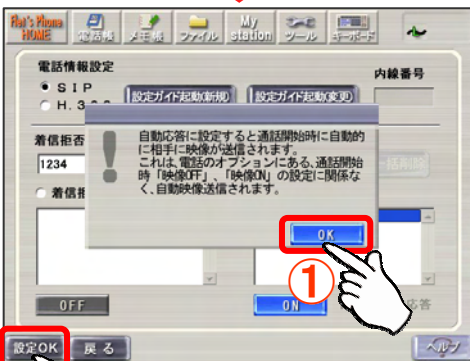
STEP7

[追加]ボタンをタッチします。



STEP8

「自動応答番号」の欄に自動応答に設定したい電話番号が表示されます。
[OFF]ボタンをタッチして[ON]に変えます。



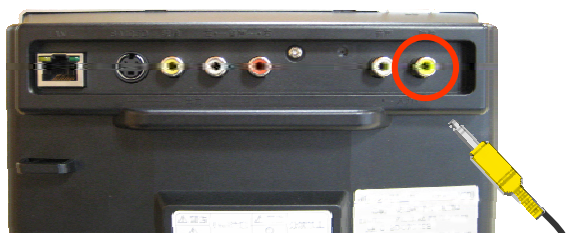
STEP9

①このメッセージが出てきたら、[OK]ボタンをタッチします。
②[設定OK]ボタンをタッチします。「設定反映中です。しばらくお待ちください」と表示されます。
表示が消えたら設定完了です。
自動でSTEP3の画面に戻ります。

トップ画面に戻るには、本体のトップ画面ボタンを押すか、[My station]ボタンをタッチします。

TV電話で外部カメラの映像を送る

TV電話で通話する相手に、撮影したビデオカメラの映像やデジタルカメラの映像を見せます。



ビデオカメラ、
デジタルカメラと接続

STEP1

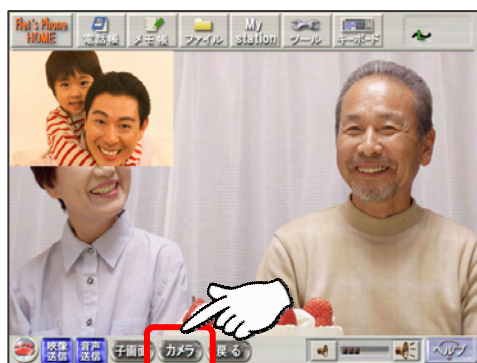
録画した映像が入ったビデオカメラを、
本商品の映像入力端子(2ページ参照)に
接続します。

※詳しい接続方法は、ビデオカメラの取扱説明
書の「外部機器の接続」に関する部分をお読み
ください。

デジタルカメラの場合は、機種によって接続で
きないことがあります。

発展
操作編

TV電話で外部カメラの映像を送る



STEP2

電話をかけ、相手が出たらカメラボタ
ンにタッチします。

STEP3

ビデオカメラを再生します。

相手画面



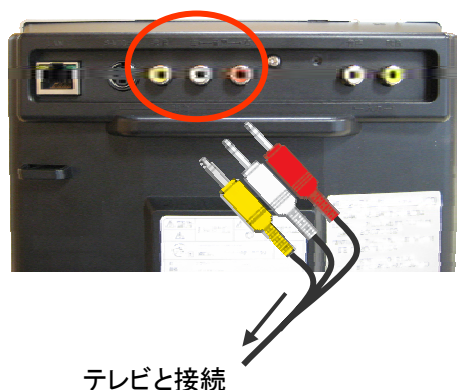
STEP4

相手のTV電話に撮影したビデオカメ
ラの映像が送られます。

※さらに、音声入力端子にカメラの音声出力ケーブルをつなぐことで、音声付き
の録画映像を送ることができます。

通話中の画面をテレビで見る

自宅のテレビに接続し、大画面でTV電話を楽しめます。



STEP1

本商品をテレビに接続します。

※詳しい接続方法は、テレビの取扱説明書の「外部機器の接続」に関する部分をお読みください。



STEP2

本商品の画面がテレビの画面に映ります。



STEP3

そのままTV電話をかけると、大きな画面でTV電話が楽しめます。

※テレビによっては画面がはみ出る場合があります。

発展操作編

通話中の画面をテレビで見る

省電力モード



本商品は、何もしない状態が20分続くと省電力モードとなり、画面が真っ黒になります。これは、画面を保護し、消費電力を抑えるためのもので、故障ではありません。解除するには本体のトップ画面ボタンを押します。

発展操作編

省電力モード

※省電力モードの状態でも、電源ランプは緑色に点灯しています。

付録

仕様

こんなときは

故障かな？と思ったら

エラーメッセージ一覧

索引

仕様

項目		特徴
基本機能	TV電話	映像:MPEG-4/H.263 音声:G.711
	ストリーミング	Windows Media™9 ※1
	WEBブラウザ	Internet Explorer 6.0 for Windows® CE
	IP電話	ハンズフリー
	表示	TFT LCD(VGA8インチ)※2、65,536色
	カメラ	CMOS 30万画素
	操作	タッチパネル
	TV出力	映像:NTSC(Composite Video×1ch、S-Video×1ch) 音声:Stereo×1ch
	ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX
著作権保護技術		マクロビジョン
ユーザI/F	ボタン	電源ボタン/インターネットボタン/メールボタン/TV電話ボタン
	電源/ステータスランプ	電源:本商品の電源が入っているときに緑色に点灯します。 ステータス:内部メモリに情報を書き込んでいるときには橙色に速く点滅します。
	LINKランプ	LINK:LANのリンクが確立しているときに橙色に点灯します。
	DATAランプ	DATA:LANのデータが送受信されているときに緑色に点灯します。
外部コネクタ	USBポート	USB1.1×2
	LANポート	10BASE-T/100BASE-TX ×1
	S映像出力端子	NTSC S-Video OUT×1
	映像出力端子	NTSC Composite OUT×1
	映像入力端子	NTSC Composite IN×1
	音声出力端子	STEREO OUT R×1/L×1
	音声入力端子	Mono IN×1
	ハンドセット接続ポート	専用インターフェース×1
	イヤホンマイク接続ポート	EIAJ RC-5240 角型ジャック端子×1
電源コネクタ		DC Jack×1
電源		入力電圧:AC100V、50/60Hz 定格出力:DC12V/3.75A
消費電流		2.2A(max)
動作環境		温度:5℃~40℃、湿度:5%~85%(ただし、結露しないこと)
電磁妨害波規格		VCCIクラスB
サイズ		210(W)×196(D)×233(H) mm
重量		約2Kg

※1:コンテンツによっては正しく再生できない場合があります。

※2:液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られています。画面の一部にごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点が見えることがあります。また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

こんなときは

お知らせの音声を大きくしたい、または小さくしたい。

- ・本体のTV電話ボタン→[オプション]→[音の大きさ]で調節します。
(45ページ)

TV電話時に通話相手に自分の映像が送られない。

- ・[映像送信]ボタンを押して青色にします。(22ページ)
- ・本体のカメラを回して自分の方向に向けます。(23ページ)
- ・[外部入力]ボタンを押して[カメラ]ボタンに切り替えます。
(23ページ)

TV電話の受話音量を大きくしたい、または小さくしたい。

- ・TV電話画面右下の[音量調節]で調節します。
- ・本体の方向ボタンの上下を押して調節します。(13ページ)

削除したお知らせを元に戻したい。

- ・お知らせは一度削除すると再度表示することはできません。
(35ページ)

ボタン操作を誤って、よく分からない画面が表示された。トップ画面に戻りたい。

- ・本体のトップ画面ボタンを押してトップ画面に戻ります。(6ページ)

起動時に時刻設定画面が表示された。

- ・画面の右下の[設定完了]をタッチします。(4ページ)

故障かな？と思ったら

修理に出す前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しない時は、本書裏面に記載してあるお問い合わせ先にお問い合わせください。

画面上のボタンを押しても反応がない。

- ・再起動をします。再起動ができない場合に限り、電源コードを抜いて入れ直してください。(8ページ)

画面が暗くて何も映らない。

- ・省電力モードになっているか、電源が入っていません。(53ページ)

画面上のボタンがうまく押せない。

- ・ボタンやURLを選択すると、その部分が黄色い枠で囲まれていることを確認してください。
- ・選択しても枠で囲まれないようなら、タッチペンを使用してください。(5ページ)

画面をタッチすると、ずれた場所にあるボタンが選択される。

- ・タッチパネル補正を行います。(47ページ)

画面が暗すぎる、または明るすぎる感じがする。

- ・画面の明るさを調節します。(46ページ)

お知らせが[本日のお知らせ]から消えた。

- ・お知らせの翌日振り分け機能を参照してください。(34ページ)

お知らせが削除していないのに消えた。

- ・お知らせは一定期間経つと送信元で削除されます。

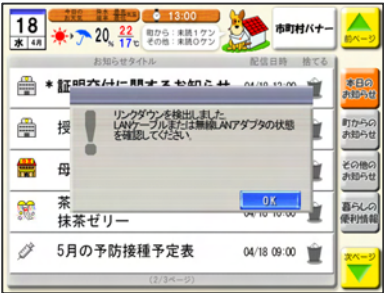
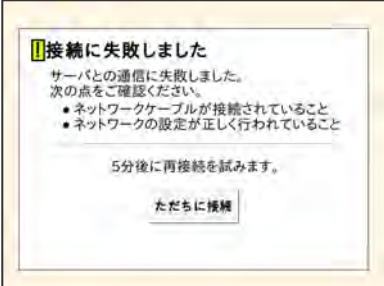


TV電話画面から勝手にトップ画面に戻る。

- ・TV電話画面を表示したまま一定の時間が経つと、自動でトップ画面に戻るようになっています。

画面の動きが遅い、ボタンを押してもなかなか画面が切り替わらない。

- ・再起動をします。再起動ができない場合に限り、電源コードを抜いて入れ直してください。(8ページ)

エラーメッセージ一覧

画面	意味	対処
	LANケーブルが抜けています。	LANケーブルを差してください。
	起動時にサーバへのアクセスが失敗しました。	
	画面の更新中にサーバへのアクセスが失敗しました。	LANケーブルが抜けていないか確認してください。正常に接続している場合はしばらく待ってください。
	画面の更新中にサーバへのアクセスがタイムアウトしました。	

エラーメッセージ	対 処
起動に失敗しました。電源を再投入してください。	電源コードを抜いて、30秒以上経ってから電源を入れ直してください。
電話機能復旧のために端末を再起動します。しばらくお待ちください。	電話機能の動作が停止しました。 復旧のため、本商品を自動的に再起動します。しばらくお待ちください。
通信再開処理実行 (xxx)	音声、映像の送受信ができなくなっています。[OK]ボタンにタッチして、音声、映像の送受信を再開してください。[OK]ボタンにタッチした後、しばらく待っても再開されない場合は、[切る]ボタンにタッチして通話を切断してから本商品を再起動してください。
TV電話以外の機能の画面表示ができなくなる可能性が発生しています。ご利用いただいている機能を停止してTV電話画面に戻ります。	本商品のメモリの空き容量が不足した場合に表示されます。本商品を再起動するとメモリの空き容量が増えます。ただし、作業中の内容は保存されません。
SIPサーバ登録解除に失敗しました。(xxx)	サーバが正しく動作していない可能性があります。
SIPサーバ登録に失敗しました。(xxx)	サーバが正しく動作していない可能性があります。
電話帳登録エラー	電話帳の登録可能最大件数(250件)まで登録済みのため、登録できません。
音声/映像処理の初期化に失敗しました。(xxx)	本商品を再起動してください。
接続先番号へ接続できませんでした。(xxx)	次のような原因が考えられます。 ・電話番号の入力を間違えている ・相手先が着信拒否をしている 電話番号を再確認してかけ直してください。電話番号の入力が正しいのに接続できない場合は、発信元または相手先のネットワークに障害が発生している可能性があります。しばらく経ってからかけ直してください。


エラーメッセージ	対 処
接続先番号へは本サービスで接続できません。 (XXX)	I P T V電話サービスの対象外の電話番号に電話をかけようとしています。
入力された番号が不正です。(XXX)	入力した電話番号が正しいか、再確認してください。
切断処理に失敗しました。 (XXX)	電話が切れません。本商品を再起動してください。
認証に失敗しました。 (XXX)	サーバが正しく動作していない可能性があります。
ネットワークが使用できなくなりました。	何らかの原因でネットワーク接続が切断されています。本商品を再起動してください。
応答処理に失敗しました。 (XXX)	電話が受けられる状態にありません。本商品を再起動してください。
発信処理に失敗しました。 (XXX)	電話がかけられる状態になるまで、しばらくお待ちください。
発信番号エラー	電話番号が正しく入力されているか確認してください。
メディアプレーヤーの起動に失敗しました。	再度、コンテンツやファイルを指定してください。
ブラウザの画面表示ができなくなる可能性が発生しています。 ブラウザの機能を停止してTV電話画面に戻りません。	ブラウザで、本商品に負荷のかかるコンテンツが表示されたので、本商品の機能保護のためブラウザの機能を停止しました。 インターネット機能を使用する場合は、再度本体のインターネットボタンを押してください。
メモリの空き容量が不足しています。 ファイルを開くことができません。	メモリの空き容量が不足しています。本商品を再起動しメモリの空き容量を増やしてからファイルを開いてください。
メモリの空き容量が不足しています。 ファイルを保存することができません。	メモリの空き容量が不足しています。本商品を再起動しメモリの空き容量を増やしてからファイルを保存してください。

エラーメッセージ	対 処
ファイルの読み込みに失敗しました。前回編集していたメモを表示します。	破損しているファイルを[メモ帳参照]した可能性があります。
ファイルの書き込みに失敗しました。	本商品を再起動してください。
共有に失敗しました。 (ネットワークの応答がありません) (Exxx)	<ul style="list-style-type: none"> ・お使いのネットワークに負荷がかかった、通話が切断されたなど、回線異常の可能性があります。 -電話を切って、もう一度電話をかけ直してください。 -電話を切って、TV電話画面の[オプション]ボタンにタッチして表示される画面で、[映像帯域]の設定を小さくしてください。 -回線を確認してください。 -電話を切って本商品を再起動し、電話をかけ直してください。 ・すばやく繰り返して共有を行うなどしてシステムに負荷がかかったことが考えられます。 -すばやく繰り返して共有を行わないでください。
共有に失敗しました。(メモリの空き容量が不足しています) (Exxx)	共有に必要なメモリの空き容量が不足しています。電話を切って本商品を再起動し、メモリの空き容量を増やしてから共有を行ってください。
ネットワークから映像データが受け取れないため再生できません。	ネットワークが混んでいてデータが取れない、あるいは、電話着信などのネットワークアクセスがあった可能性があります。 しばらく待つか、別のビットレートのもので再度お試しください。

索引

英字		その他のお知らせ	9,34
LAN	2	た	
My station	11	タッチパネル	47
S映像出力端子	2	短縮登録	14,15,20
TV電話	6,11,40	着信履歴	18,19,20
USBポート	1	ディスプレイ輝度	46
あ		電源	7
映像出力端子	2	電源コネクタ	3
液晶ディスプレイ	1	電源ランプ	1
お知らせタイトル	9	電話帳	16,17,19
お知らせの再生画面	10	動画	42
音声出力端子	2	トップ画面	9
音量	13,45	は	
か		発信履歴	18,19,20
回答	38	ハンドセット接続ポート	2
カメラ	1	本日のお知らせ	9,34
カメラ入力端子	2	ま	
緊急放送	36	マイク	1
暮らしの便利情報	37	マイク入力端子	2
さ		町からのお知らせ	9,34
再起動	8	メディアプレーヤー	60
削除	35	文字	26
自動応答	49		
省電力モード	53		
“知らせますケン”マスコット	9		

製造・販売

 株式会社 アイ・コミュニケーション

〒690-0816 島根県松江市北陵町47
TEL. 0852-28-1001 FAX. 0852-31-7343
URL. <http://www.i-communication.co.jp>

<お問い合わせ先>

A large, empty rounded rectangular box with a blue border, intended for contact information.